

# カトリック河原町教会だより

2024年1・2月

教皇フランシスコ 2024年第32回「世界病者の日」(2024.2.11) 教皇メッセージ(抜粋)

「人が独りでいるのはよくない」(創世記2・18) 関係性をいやすことで、病者をいやす

世の初めから、愛である神は人間を交わりのために創造され、その本性に関係性という次元を刻み込まれました。ですから、三位の神の像に似せて形づくられたわたしたちの生は、人とのつながり、友情、相互愛の躍動の中で十全に実現されるべく招かれているのです。わたしたちは独りでいるためにではなく、ともにいるために創造されたのです。そして、この交わりの計画が人間の心の奥底に刻まれているからこそ、捨て置かれる経験、孤独になる経験を恐れるのであり、それをつらく、非人間的とすら思うのです。重い病によって気弱になり、先の見えない不安な時期には、その傾向はいっそう強くなります。たとえば Covid-19 のパンデミック下で、無残にも孤独を味わった人たちが思い浮かびます。面会もままならなかった患者たち、そしてさらには、だれもが過重な仕事を負い、隔離された病棟に缶詰めになっていた看護師、医師、サポートスタッフたちです。もちろん、医療従事者には見守られてはいても、家族に看取られることなく、死を迎えなければならなかった大勢の人たちをも忘れてはいません。そしてまた、戦争とその悲惨な影響で、支援も救護も得られずにいる人々の苦しみと孤独にも、わたしは心を痛めています。戦争はもっとも恐ろしい社会の病であり、いちばんの弱者が、もっとも高い代償を払わされるのです。わたしたちの生を中心にある真理を思い起こしましょう。わたしたちがこの世に生を受けたのは、だれかが迎えてくださったからであり、わたしたちは愛のために造られ、交わりと友愛へと呼ばれているということなのです。一過性のものであれ慢性的なものであれ、病にある皆さんにいいたいのは、寄り添いや優しさを求める気持ちを恥じないでほしいということです。病にある状況というのは、慌ただしい生活のペースを緩め、自分自身を見つめ直すよう、だれをも招くのです。わたしたちの生きるこの変転の激しい時代において、キリスト者こそ、イエスのいつくしみ深いまなざしを自分のものとするよう求められています。祈りの中で、とりわけ感謝の祭儀の中で、主イエスが与えてくださる相互愛をもって、孤独と孤立の傷をいやしましょう。こうして協力して、個人主義の文化、無関心の文化、使い捨て文化に抗い、優しさの文化とあわれみの文化を広げていきましょう。



## 世界代表司教会議（シノドス）第16回通常総会『神の民への手紙』

洛東ブロック担当司祭 瀧野 正三郎

\* 2023年10月25日に発表された『神の民への手紙』の一部を紹介します。

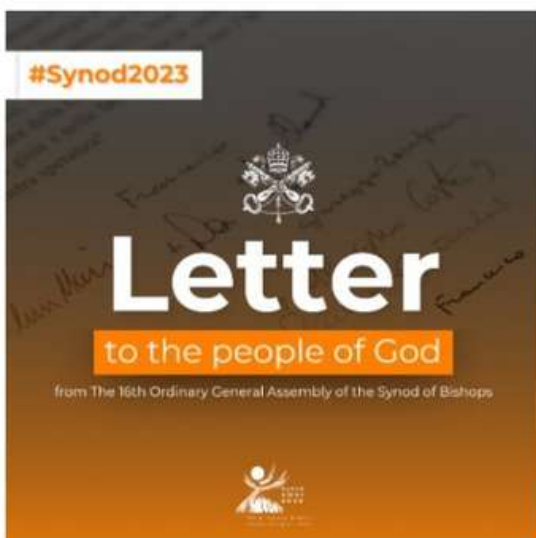
世界代表司教会議（シノドス）第16回通常総会の第1会期が閉会するにあたり、皆さんとともに、わたしたちが過ごしてきた、素晴らしく豊かな体験を神に感謝したいと思います。わたしたちは皆さんとの深い交わりの中でこの祝福された時を過ごしました。皆さんの祈りに支えられ、皆さんの期待、疑問、そして恐れをともに抱いてきました。教皇フランシスコが2年前に要請したように、耳を傾け識別する、長い歩みが始まりました。それは、すべての神の民に開かれ、誰一人排除されることなく、聖霊の導きのもと、イエス・キリストに従う宣教する弟子として「ともに旅する」ことへと向かう歩みです。

今回の会期は、一つの重要なフェーズです。さまざまな意味で、それは前例のない体験でした。教皇フランシスコの招きにより、初めて、男女が招待され、同じテーブルに着き、このシノドス総会の議論だけでなく、投票プロセスにも参加したのです。わたしたち各自の召命、カリスマ、奉仕職の補完性の中で、ともに、神のことばと他の人々の体験に熱心に耳を傾けました。霊における対話を用いて、わたしたちは謙虚に、各大陸の共同体の豊かさと貧しさを分かち合い、聖霊が今日の教会に伝えようとしていることを識別しようと模索してきました。

本総会は、危機的状況にある世界の中で開催され、その傷と悲惨な不平等がわたしたちの心に痛切に響き、とくに、戦争が激化している国々から参加した人たちもいて、わたしたちの働きは格別に厳粛なものとなりました。貧困と腐敗のために移住という危険な道を歩まざるを得なかったすべての人々を忘れることなく、死を招く暴力の犠牲者のために祈りました。わたしたちは、正義と平和を築くために活動している世界中の女性と男性とともに、連帯と専心を約束しました。

その識別を進めるためには、教会は絶対的に、もっとも貧しい人から始めて、すべての人の意見に耳を傾ける必要があります。そのために、教会は回心の道を歩むことが必要であり、それは賛美の道でもあります。「天地の主である父よ、あなたをほめたたえます。これらのことを知恵ある者や賢い者には隠して、幼子のような者にお示しになりました」（ルカ 10・21）。それは、社会で発言する権利を否定された人や、教会からさえも排除されていると感じている人の声に耳を傾けることであり、あらゆる形の人種差別の犠牲となっている人、とりわけ、いくつかの地域の、文化を蔑視されている先住民族の声に耳を傾けることなのです。現代の教会は、何よりも、回心の精神をもって、教会メンバーによる虐待の被害者となった人々の声に耳を傾け、このようなことが二度と起こらないようにするために、具体的に、組織として取り組む義務があります。

教会はまた、洗礼の召命によって聖性へと招かれた、女性と男性、すべての信徒の声に耳を傾ける必要があります。多くの状況の中で最初に福音を告げ知らせるカテキスタのあかしに耳を傾け、子どもたちの素朴さと快活さ、青年の情熱、彼らの疑問と願いに耳を傾け、高齢者の夢、知恵、記憶に耳を傾ける必要があります。教会は、家庭の声に耳を傾け、その教育に関する心配に耳を傾け、家庭が現代世界に提供するキリスト者のあかしに耳を傾ける必要があります。教会は、信徒奉仕職に関わり、識別と意思決定の仕組みに参加することを望む人々の声を歓迎する必要があります。



### 主の降誕ミサと神の母聖マリア(元日)ミサ

12月24日 21:00・12月25日 10:30 から主の降誕ミサ、1月1日 10:30 から神の母聖マリア(元日)のミサが大塚司教様の司式により執り行われ、多くの参加がありました。



### キリスト教一致祈禱集会

1月21日 15時からキリスト教一致祈禱集会が開かれました。進行、朗読はカトリック信者が務め、お説教は一場神父様が行われました。各教派から60名程が参加し、キリスト者の一致を願い、ともに祈りを捧げました。



### 2024 年度教会役員紹介

ハビエル・ビタリ	留任
神之田 篤子	留任
風間 規男	新任
越知 謙之助	新任
土井 豊子	新任

### 河原町教会あれこれ



ナン神父様の綺麗な色の祭服が話題に



英語ミサの皆さまのクリスマスパーティー

キム神父様が若者の引率でチェジュから来日されました。



12/9 土曜学校クリスマス会



12/10 菅原神父霊名のお祝い



1/28 河原町教会総会

2024年2月～4月までの主な予定(予定は変更になる場合があります)

月	日	曜日	行事予定
2	4	日	[年間第5主日]
	5	月	日本26聖人殉教者
	11	日	[年間第6主日] 病者の日ミサ 10:30
	14	水	灰の水曜日(四旬節)(大斎・小斎) 灰をかける式ミサ 7:00・18:30 四旬節愛の献金(四旬節中)
	18	日	[四旬節第1主日] 村上透磨神父様一年祭・洗礼志願式 10:30 ミサ中
	25	日	[四旬節第2主日]
3	3	日	[四旬節第3主日]
	10	日	[四旬節第4主日] 四旬節黙想会 9:00より講話
	17	日	[四旬節第5主日]
	19	火	聖ヨセフ
	20	水	出水 洋助祭 司祭叙階式 10:00
	24	日	受難の主日(枝の主日)(聖週間)
	27	水	聖香油ミサ
	28	木	聖木曜日(主の晩さん) 19:00
	29	金	聖金曜日(主の受難)(大斎・小斎) 19:00 聖地の献金
	30	土	聖土曜日/復活徹夜祭ミサ 19:00
	31	日	復活の主日ミサ 7:00・10:30・14:00(英語)
4	7	日	[復活節第2主日](神のいつくしみの主日) 子ども初聖体 10:30 ミサ中 ミサ後お祝い
	14	日	[復活節第3主日]
	21	日	[復活節第4主日] 世界召命祈願の日
	28	日	[復活節第5主日]

## 主日ミサ(集会祭儀)の時間

土曜日 18:30

日曜日 7:00、10:30、  
12:00(英語・第2第4のみ)

## 週日ミサの時間

水曜日 9:30

金曜日 10:30(2月は無し)

最新の情報はウェブサイト参照

## 講座の時間(休講の日も有り)

これから洗礼を受けられる方向け

## 洗礼準備講座

土曜日 11:00(菅原神父)

## 一般向け

キリスト教入門講座

金曜日 19:00(瀧野神父)

「キリスト教とは何か」

キリスト教入門講座

土曜日 16:00

(Sr.テッシーのチーム)

「こころにひかりを」

## 養成講座(信徒・一般向け)

## 読書会

遠藤周作「キリストの誕生」読書会

水曜日 10:00(瀧野神父)

## 要理通読会

「カトリック教会のカテキズム  
要約」の通読(休講中)

木曜日 11:30(菅原神父)

復活祭後に聖書通読会として再開予定

## 聖書の集い

金曜日 11:00(Sr.テッシー)

## 聖体顕示式

第3土曜日 15:15(菅原神父)

「ガラテヤ書」を読む

第1土曜日 19:20(菅原神父)

「マルコ福音書」を読む

第2日曜日 11:40(菅原神父)

「これから洗礼を受けられる方向け」は事務室か

rakuto.nyumon.class@gmail.com

まで事前にご相談ください。



カトリック河原町教会だより 2024.1・2 カトリック河原町教会広報部発行

〒604-8006 京都市中京区河原町三条上る下丸屋町423 発行責任者:洛東ブロック司牧チーム

TEL:075-231-4785 FAX:075-211-8021 URL:<http://CatholicKawaramachi.Kyoto>